

## シミポタアンケート①

(全11ページ)

『あなたが今の活動を始めたきっかけを教えてください！』

結果公開



# シミポタ 運営事務局

シミポタアンケート①『あなたが今の活動を始めたきっかけを教えてください！』

『大阪の市民活動をより豊かに！』

このアンケート（匿名です）の目的は！

- ①できるだけ多くの方の声をお聞きし、集める
- ②その結果をまとめて「完全に公開」する
- ③あなたの「市民活動」に少しでも役に立つ情報を伝えていくことです。

(文責) シミポタ運営事務局  
ご意見は  
[shimipota@gmail.com](mailto:shimipota@gmail.com) まで

## シミポタアンケート①

期間：令和4年5月23日～6月30日  
(39日間)

告知：シミポタサイトで公開  
(ページビュー180回)

SNSでシェア3回 (Facebook・  
Twitter・Instagram)

メールマガジン (6月4日・25日  
に約900名に2回送信)

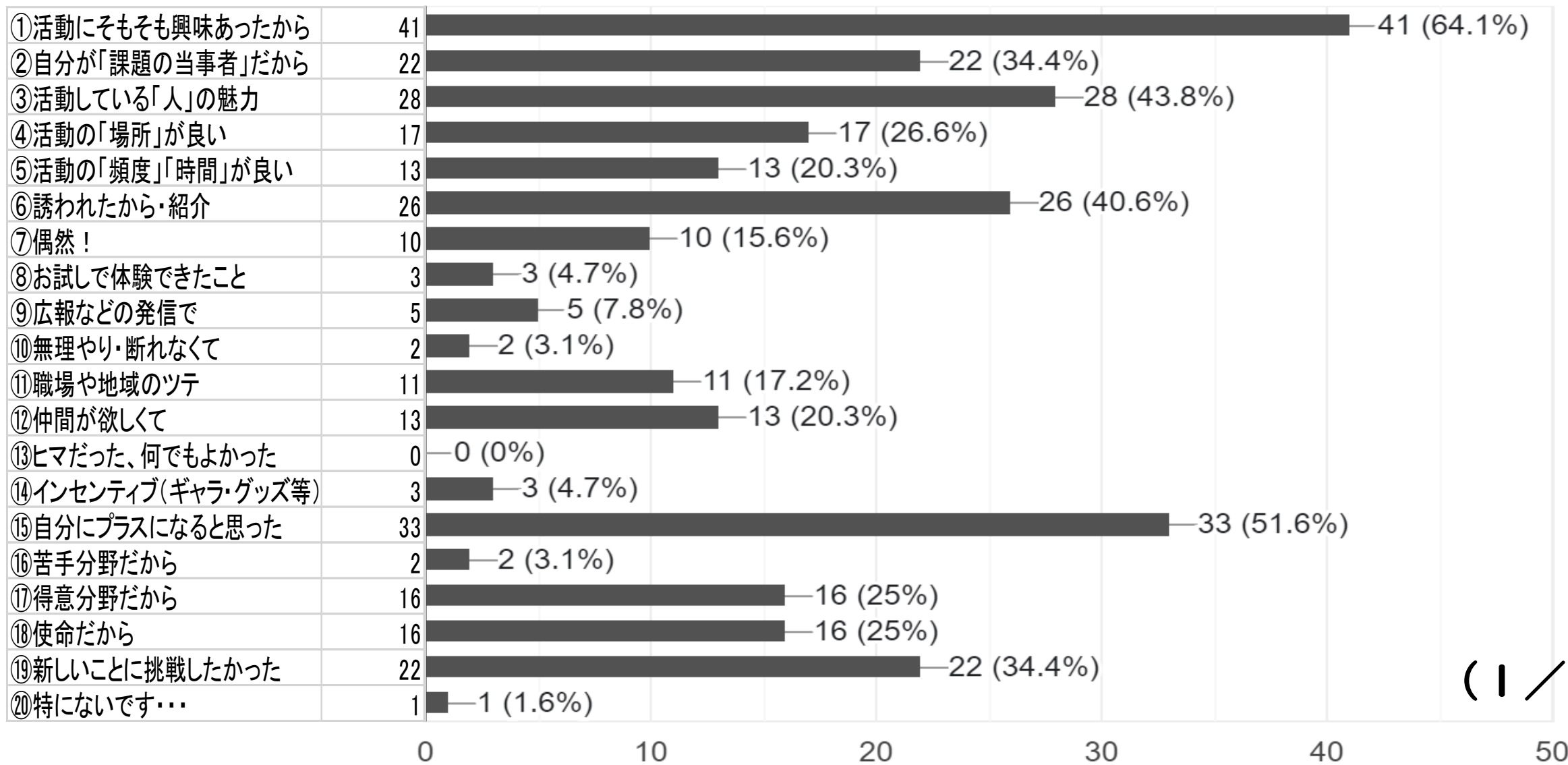
その他事務局からのロコミ

回答数：66件 (無効ゼロ)

対登録団体数比率 約7.3%

※ご回答、拡散にご協力いただいた皆さまに感謝します

あなたが今の市民活動を始めた『きっかけ』を教えてください！ なぜ？活動をするようになったのですか？（たとえば！20項目あげてみました。該当するもの全部お選びください） 回答数64件



上記以外の「きっかけ」や、あなたが活動を始めた「エピソード」を自由にお書きください（自由記述）44件（原文そのまま）

●いくつかの活動をしていますが、最初の活動のきっかけはお世話になった取引先の先生の一言でした。最初は月に数回みんなの為に、と言われたのですが、今や月の半分以上を様々な活動にさいています。定年後の健康増進の為と考え、張り切っています。

●好きなことが偶然活かされた

●小学校のPTA行事に参加している時誘われたのがキッカケ。そこで活動する人の人柄に触れ活動に参加しました。

●人から喜んでもらっている自分が好きなので

●仕事で地域活動に携わっていたが自分が考えていたような活動はなく、個人の活動として始めた。また周囲に市民活動をしていた方やアドバイスをもらえる環境があり、仕事以上に刺激的だったから。

●大阪市都会での初めての子育て、社会からの孤立（仕事を辞めて）やっながらの希薄さ。監視される育児など受け身の育児をポジティブに変えていきたいと自身の課題に向き合って取り組んだ。そののち、大阪市とのご縁で委託事業で安定的に子育て支援の居場所作りが実現した。

●母親がPTA役員だったため、地域の活動を知り参加させてもらいました。友人の誘いもあってすぐやめるだろうなと思いながら14年が経ちました。

●西淀川区の『にしよどリンク』（異業種交流会）への参加をきっかけに多くの素敵な方や素晴らしい活動を知る事が出来ました。

●まずは朝夕の通勤途中に商店街を通る際、挨拶をしたことです。そこから季節感について話すようになり、日常生活の悩みを立ち話する関係になり、まちづくりに関わりたいと思うようになりました。

●元々、舞台や演劇には全く興味がありませんでした。でも繰り返しの毎日が物足りなくて、新しい事にチャレンジしよう！と思ったときにご縁を頂きました。

- 入職したところが、市民活動をおこなっていて、その活動に魅力を感じ、たいせつなことだと感じたから。
- これからは若手が地域の活動を担っていかねばと思ったのがきっかけです。
- 橋本改革で、地域の青少年会館が廃館になり、子どもたちが居場所を失ったから。見るに見かねて、たまたま、小学校の統合で、一つの学校が廃校になり、地域の集会場として使用できるように運動をして、使用できるようになり、場所も確保できたので活動を継続している。それと、1954以来の「地域の子どもは、地域が育てる」の良き伝統を継続したかったから。
- 家族で始めた趣味が仲間を呼び、どんどんと家族単位でネットワークが広がったから会を設立した。
- 代打として声をかけてもらったのがきっかけ。特別その分野に興味があったわけでは無かったけれど、いざ始めてみたら居心地がよく、自分の糧になることも多く、出会えたことに感謝。

●地域の会館を使って地域の子ども向けに、家の近くで・お手頃価格で・気軽に参加してもらえる「子ども向け」の体験イベントがやりたくて。

●自分の子供にしてあげられなかったことを 不自由に感じている子供にしています。

●ただただ子どもが楽しめたら良いと思った。

●きっかけはスカウト。このお仕事に対してはやったこともなかったし苦手な部分もあって、まったく自信がなくて、お手伝い程度でさせてもらえたら…と思いつつ、やりはじめたら沢山の気づきがあって自分にとって人生の大きな転機となり成長の機会となっている。

●横の繋がりを作りたかった。顔の見える関係作り

●月に1回会議に出るだけ、と騙された。

●たまたま求人を見た。

●始めは、妻の職場(にっこりルーム)にまだ幼かった子供と遊びに行った時に、とびきり元気なおじいちゃん(はっちゃん)が声をかけていただいたのが、きっかけでした。すごくキラキラしてて、元気で、明るくて、話込んでいくとおもしろく、僕もこんなおじいちゃんになれたら良いなと思いましたね。

●最後に勤務した学校が自分が生まれ育った場所に近く、昔から在日朝鮮人差別や地域に対する偏見がまだまだ残り、近年は外国籍住民も増え、いわゆるしんどい層の家庭も多く、何かと課題が多い。しかし、自分にとっては、いいも悪いもすべてが魅力的な町、退職後は、居を移し、法人を立ち上げ、微力ながら市民活動に参加しようと思った。

●施設に入ることになった音楽好きの母の認知症がきっかけでした。いつでもどんなところでも演奏と歌をかんたんに楽しめるようにできればと、アプリ開発に着手。頭と指の運動になる演奏の仕方伝授しています。

●もともと行政に身を置いていたこともあり、長年、お世話になった地域に何か貢献したいという気持ちから。

●団地のエレベーターの中で他人と乗り合わせても無言の状況を苦に感じたから

●仕事の営業をするため

●地域を盛り上げるような活動、未来を担う子どもたちと一緒に出来る活動をなにかしたいと思って理想像をまとめ始めた1ヶ月後に田中やんぶさんに出会って、これだ！と閃きました。

●悩み多き若者だった頃、逆境に埋没せずしっかり生きている人と出会いたい、彼らから学びたいという気持ちがありました。たまたま国際障害者年で、自立をめざす重度障害者たちと友達になり、活動を始めることになりました。

●結婚、出産を機に、今の地域に移り住んで来ましたが、最初は知り合いもいなかった為子ども関連のイベントには奥さんの誘いでよく出かけていました。イベントで「そこのお父さん、ちょっと火の番しててくれる？」と声を掛けられたのが、地域での活動にのめり込むはじめのきっかけでした。元々極度の人見知りでしたが、頼まれると断れない性格でもあったのが自分にとっては良かったのかもしれない。



●随分昔になりますが、休日が増え近くの公園で自分の子供を遊ばせていたところ、地域活動の先輩から、自分の子供だけでなく周りの子供たちと一緒に、子ども会活動に参加しないかと誘われたことがきっかけで、いろんな地域活動に参加するようになりました。

●前の職場の同僚が今の職場を立ち上げることになった時に声がかかり、魅力的だし協力したいと思ったから。

●地方自治体からNPO法人を設立してほしいとお願いされたから

●超高齢化社会に向けて、昭和の下町のような支え合いが必要だと思いはじめました。

●残りの人生を変えるきっかけ作り

●自分にも出来るのかなあ～？という好奇心

●ずっと京都在住ながら、大阪市内の職場に働き詰めで、その職場を辞めて地元での生活が中心になった時に、地域での人とのつながりがなく、つながりを作るために地域活動を始めました。

●歳を取ってきたのがきっかけの一つ。

●故郷の災害支援、地域の青年団

●妻が手話講習会の講師や、要約筆記の講師をしていて楽しそうだったから

●活動しているひとが楽しそうだったから

●社会復帰のため。

人との繋がりをもちたかったため。

●幼少期から漠然と地元を元気にしたいと思っていた。

## 備考（その他、事務局やサイトに関して何かあればこちらへ）7件

- 去年度までのメルマガよりスッキリしていて読みやすくなった。
- 以前のメールに比べて簡素でわかりやすくなったと思います。  
【事務局より】ありがとうございます！毎週土曜日「見やすさ」重視で情報をお送りしますので、ぜひクリックしてその先の記事お読みください！
- シミポタの様々な取り組みありがとうございます。
- ものすごいペースで改善されていると思います。私も追いつきます。
- がんばってー ● お疲れさまです。 ● 特にありません。  
【事務局より】ありがとうございます。ますます頑張ります。ご意見お聞かせください
- 要約筆記についての情報が少なく思います。  
【事務局より】ご意見ありがとうございます。当サイトは主には登録いただいた団体さまが自ら情報を発信するサイトです。「要約筆記」で検索すると2団体が登録されています。さらなる情報発信呼びかけるとともに、ご意見いただいたあなたも、ぜひ当サイトで情報発信なさってください。 (1/1)